

本資料のうち、枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（要目表他）

No.	指摘日	図書種別、 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
1	2021/1/12	添付書類	工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）のうち「VI-1-1-4-1-1-1-1 炉心シュラウド」	1	炉心シュラウドにおいて、最高使用圧力の包絡性について具体的に説明すること。	炉心シュラウドの最高使用圧力の包絡性について以下のとおり整理した。 炉心シュラウド（上部胴）の内外面の間に作用する差圧は、炉心流量に依存しており、重大事故等時において使用する場合の差圧は、炉心流量に影響を与える原子炉圧力容器からの主蒸気流出流量を基に設定する。	工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）のうち「VI-1-1-4-1-1-1 炉心シュラウド」P1	2021/6/15 回答済	
2	2021/6/15	添付書類	工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）のうち「VI-1-1-4-1-2-1 原子炉圧力容器」	4	最高使用温度の設定根拠について、飽和温度の算出根拠を説明すること。	9.56MPa[gage] (9.66MPa[abs])の飽和温度については、蒸気表に記載されている9.6MPa[abs]および9.7MPa[abs]の飽和温度を内挿し、約309℃を算出しました。	工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）のうち「VI-1-1-4-1-2-1 原子炉圧力容器」P4	2021/7/13 回答済	
3	2021/6/15	要目表	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備（2.4.3 燃料プールのスプレイ系）（本文）	2-4-3-2	可搬型ストレーナの設置について、使用目的、使用場所、設置変更許可との整合性等を説明すること。	可搬型ストレーナの設置について、設置変更許可との整合性が分かるように設置目的、設備概要、設置計画、設計上の考慮事項及び運用上の考慮事項を整理し、補足説明資料にまとめました。	補足-180-7 可搬型ストレーナの設置に関する補足説明資料	今回回答	
4	2021/6/15	補足-180-1	大容量送水ポンプタイプⅠ、Ⅱに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え方について	補足180-1-3	ホース保有数の考え方について、最長ルートの距離を明確にし、整理して説明すること。	最長ルートとホース総延長を比較することで、必要本数を満足していることを補足説明資料に整理しました。	補足-180-1 大容量送水ポンプタイプⅠ、Ⅱに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え方について	2021/7/13 回答済	
5	2021/6/15	添付書類	工事計画に係る説明資料 計測制御系統施設のうち制御用空気設備（4.8.2 代替高圧窒素ガス供給系）（添付書類）のうち「第5-6-2-1-2図【設計基準対象施設】代替高圧窒素ガス供給系系統図（2/2）（主蒸気系その2）」	-	高圧窒素ガス供給系の窒素の作動原理等について、図面上で整理して説明すること。	高圧窒素ガス供給系の窒素の作動原理等について、主蒸気逃がし安全弁の開閉操作に伴う窒素の供給または排気時の系統構成について図面にて整理を行いました。	高圧窒素ガス供給系及び代替高圧窒素ガス供給系系統概要図	2021/8/19 回答済	

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（要目表他）

No.	指摘日	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
6	2021/6/15	本文	放射性廃棄物の廃棄施設のうち液体 廃棄物処理系（5.2.2.4 サプレッ ションプール水貯蔵系）（本文）	5-2-2-4-6	サプレッションプール水貯蔵系における変更箇所につ いて、撤去する部分と廃止する部分を明確に提示 すること。			今後回答	
7	2021/6/15	補足-180-5	サプレッションプール水貯蔵系の撤 去による廃棄物処理及び貯蔵への影 響について	—	サプレッションプール水貯蔵タンクの廃止による影響 において、放射性廃棄物の漏えい防止措置を整理し て説明すること。			今後回答	

女川2号工認 記載適正化箇所（要目表他）

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
1	要目表	工事計画に係る説明資料 原子炉本体（本文）	全般	マスキングと数値が重なっている箇所等について、マスキングを適切に修正しました。	2021/6/15	
2	要目表	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵設備（本文）	2-3-10	溢水防護上の区画番号、配慮が必要な高さの記載について、溢水防護の対象外設備の場合、対象外であることが分かるように、「-」の記載に修正しました。	2021/7/13	
3	補足-180-1	大容量送水ポンプタイプⅠ、Ⅱに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え方について	補足180-1-1	各ルートにおいて必要な距離が分かるように記載を追記しました。	2021/7/13	
4	補足-180-1	大容量送水ポンプタイプⅠ、Ⅱに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え方について	補足180-1-2	最長ルートを図で説明していることが分かるように補足説明を追記しました。	2021/7/13	
5	補足-180-2	接続口配置図	1	接続口配置図において、建屋外壁を着色等することで、接続口の配置を明確にしました。	2021/7/13	